

The
Rotary
Foundation



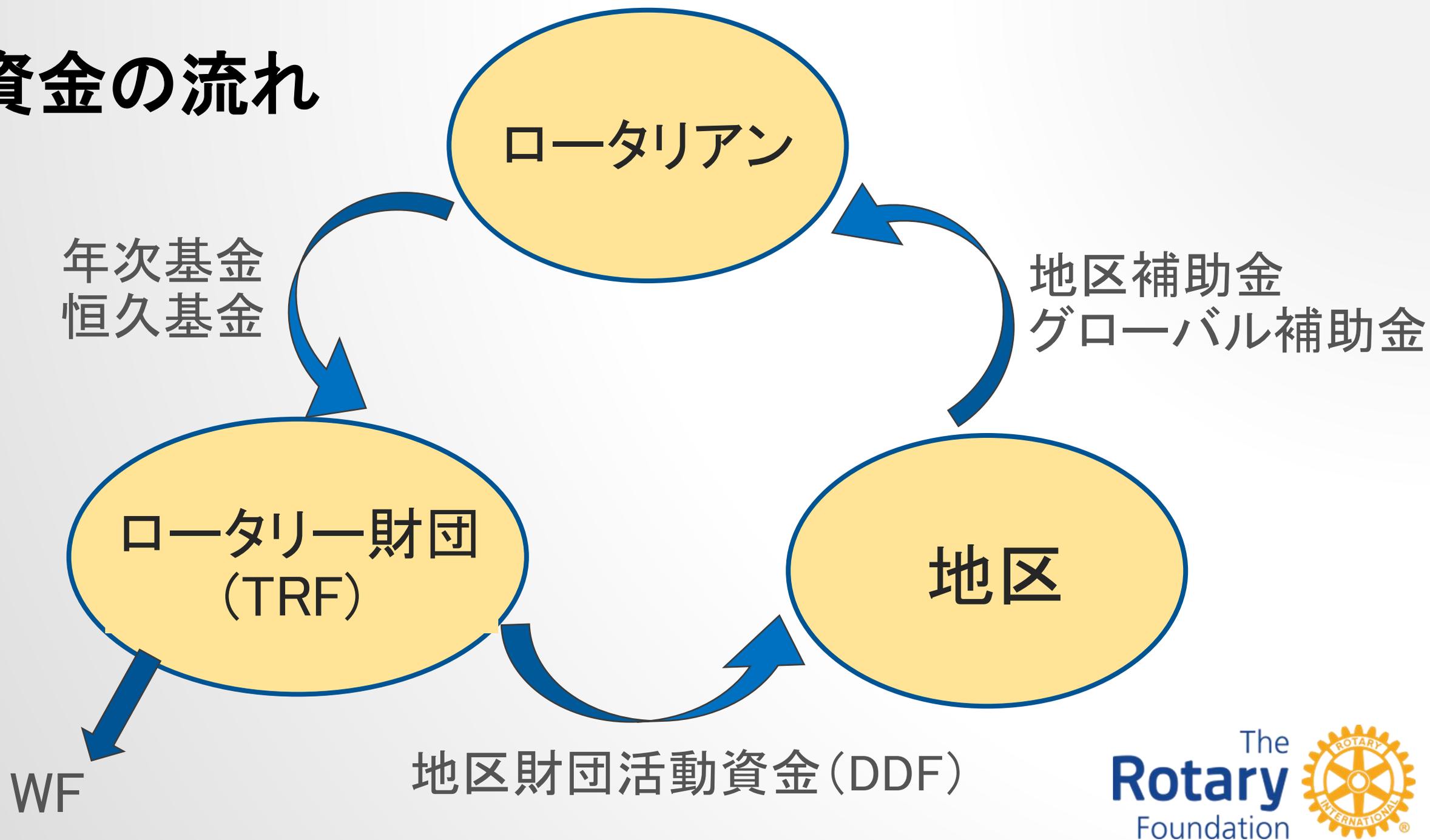
2024-25年度のための地区研修・協議会
国際奉仕・社会奉仕部門

ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金

地区ロータリー財団委員会
補助金小委員会 委員長 木本 辰也
2024年4月20日(土曜日)

- 1 地区補助金について
- 2 グローバル補助金について
- 3 RACの補助金について

資金の流れ



仲のいい会員がいるクラブを
優遇してるとんじゃないか

財団委員会は偉そうだっ！

全て誤解です！

財団委員会に嫌われたら
補助金が下りない

好き嫌いやクラブの大小で優遇したり
忖度することは一切ありません

補助金は、皆様からいただいたご寄付が原資なので
公平かつ適正に使用させていただきます

「審査」という表現を使っていますが
「適正にチェック」としてしていると認識しています

クラブの補助金事業をサポートするのが財団委員会です

財団補助金

～受領資格の指針より～

- すべての財団補助金はロータリー財団の使命に関連していること

ロータリアンが、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるよう支援することです。

- ロータリアンが積極的に参加する事
(ロータリアンが汗を流す活動であること)



財団補助金の種類

補助金	概要
地区補助金 DG=District Grants	<ul style="list-style-type: none">*地元や海外で行う小規模で短期（1年以内に終了）の奉仕活動に活用。*地区補助金申請受付期 2024-25年度は、3月1日から4月30日まで
グローバル補助金 GG=Global Grants	<ul style="list-style-type: none">* 海外における大規模で成果の継続性のある活動（3万ドル以上）* 7重点分野で、活動が実施される国のクラブ(地区)とそれ以外の国のクラブ（地区）が協力して測定可能な事業を提唱する。
災害救援補助金	<ul style="list-style-type: none">* 被災地区の復旧活動を援助、災害救援基金に十分な蓄えがあれば25,000ドルまで申請可（災害発生時、地区財団委員会から連絡）
大規模プログラム 補助金	<ul style="list-style-type: none">* 毎年、1口の世界競争制（申請から承認までの期間は約1年）* 7重点分野1つ以上と合致、3年～5年の活動を支える。* WFより200万ドル(加えて資金を補足することを強く奨励)

地区補助金とグローバル補助金

補助金	概要
地区補助金 DG=District Grants	*地元や海外で行う小規模で短期（1年以内に終了）の奉仕活動に活用。 *地区補助金申請受付期 2024-25年度は、3月1日から4月30日まで
グローバル補助金 GG=Global Grants	* 海外における大規模で成果の継続性のある活動（3万ドル以上） * 7重点分野で、活動が実施される国のクラブ(地区)とそれ以外の国のクラブ（地区）が協力して測定可能な事業を提唱する。

地区財団補助金

(1年以内)

基本補助金額

	プロジェクト総額	クラブ負担額	補助金
人道奉仕	40万円以上	地区補助金 申請額と 同額以上	20万円～ 60万円
奨学金			
職業研修			
人道的国際奉仕			20万円～ 100万円

* 寄付実績に基づいて減額される場合も。最低補助金は20万円です。

地区財団補助金の業務サイクル

地区補助金 = 2年度制の補助金

2023-24年度 延原ガバナー年度 (計画年度)

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

次年度の
資格認定

次年度の申請受付
3月 & 4月

承認手続期間
5月 & 6月

2024-25年度 大橋ガバナー年度 (実行年度)

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

8月末(予定) 財団から補助金着金後
プロジェクトの開始

承認までのプロセス

①地区補助金審査

補助金の審査は、地区補助金小委員会が担当します。
審査の方法は、原則として書類に不備がなければ先着順とし、
補助金が枯渇次第受付を締め切ります。

②第2660地区の承認

地区による審査の結果は、地区財団委員会が「地区審査報告書」を
もってクラブへ連絡を行います。
承認の場合、地区がロータリー財団に地区補助金を申請することを
承認したという連絡であり、ロータリー財団からの正式な承認では
ありませんので、クラブはまだプロジェクトや活動を開始する事は
できません。

承認までのプロセス

③ロータリー財団の承認

ロータリー財団の正式な承認は、地区財団委員会を通じて「補助金口座情報連絡のお願い」の書式発送をもって通知致します。この書式を受領したクラブは補助金口座を開設し、地区財団委員会に口座情報を提供の上、地区補助金の着金を待ちます。

尚、財団より地区を通じて追加の問い合わせがあった場合は、全申請クラブの着金時期に影響しますので速やかなご回答をお願いします。

④補助金着金後プロジェクトの開始時期

8月末着金予定 9月以降の計画をお願いします。

地区補助金申請要件の制約事項

既に進行中または完了したプロジェクト

補助金がクラブの補助金口座に着金する以前に経費が発生している場合は、進行中の活動とみなされます。

ロータリー会員の積極的な活動を含まないプロジェクト

ロータリー会員が加わることなく、補助金活動の計画や実施を中間団体や受益者に委ねることは認められません。

他団体の継続的運営費（ランニングコスト）

直接受益者への支援に該当しない備品や設備の寄贈、団体の運営費補助などに補助金は使用できません。

地区補助金申請要件の制約事項

ロータリーのイメージ向上や広報だけを目的とした活動

財団補助金は人道支援に使用できますが、広報には活用できません。

行政や他団体への支援

行政や他団体は活動の協力団体とみなされ、物品や設備等の寄贈先になれません。ロータリー会員の補助金活動は受益者に対して直接実行して下さい。

講師一人当たりの報酬がプロジェクト予算の10%または10万円をこえる講演会やセミナーなど

財団補助金申請ハンドブック、人道奉仕の制約事項を確認してください。

地区補助金申請要件の制約事項

複数のクラブが、個々の補助金事業によって
“同一の受益者団体、地域社会を支援”
することは、過度の支援に該当

支援先が他クラブと重複していることが判明した場合は、
いずれかのクラブが、**代表提唱**となつて一件の補助金事業に
集約し、それ以外のクラブは**共同提唱**として参加して下さい。

特定の受益者、団体、地域社会に対する 継続的または過度の支援

単年度では完了不可能な事業の場合、“例外”として複数年度での継続的活動が認められることがあります。

その場合、「完了までの期間（年数を明示）」と「複数年かけて達成する目標」を具体的に設定し、事前に補助金小委員会に打診の上、申請書にその旨明示することが必要となります。

また、事業開始の次年度以降は、申請書において「～年計画における～年目」と必ず表記して下さい。なお、初年度申請時に取り決めた完了までの期間を、以後に延長することはできません。

地区補助金申請要件の制約事項

継続事業ではあるが…。

事業のテーマ、趣旨が同じであっても、
対象が異なる施設、場所等などの場合

例：プロジェクトの対象（人道的支援受益者）が
1年目はA学校、
2年目はB学校、
3年目はC学校、などの場合。

申請前に補助金小委員会へ問い合わせを

青少年の保護

- ・ 宿泊を含むかどうかにかかわらず移動距離が約241kmを超える旅行
- ・ 移動距離にかかわらず宿泊を含む旅行
- ・ 移動距離241km以下の日帰り旅行に関する留意点

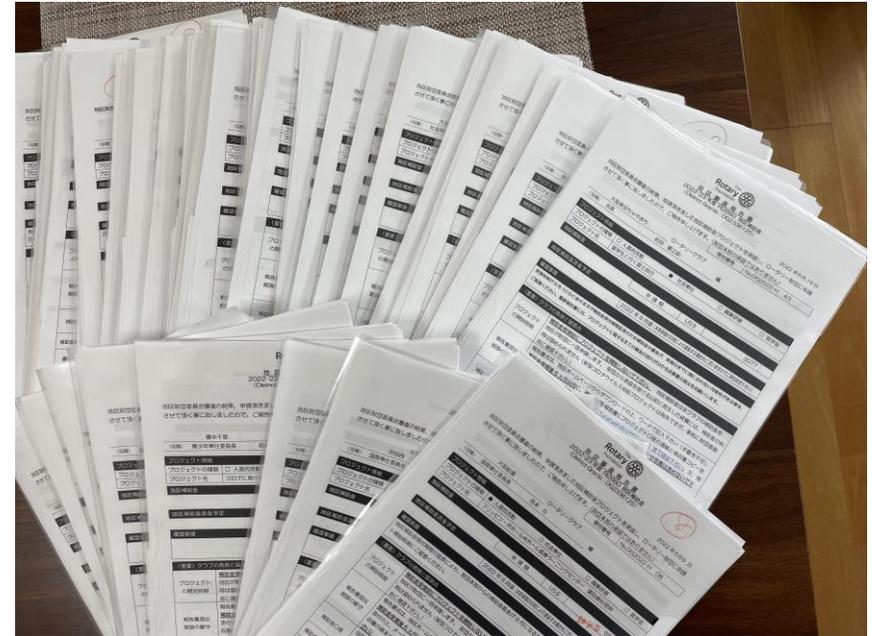
《 記載必要事項 》

- ・ 参加者の年齢。
 - ・ 参加者の人数。
 - ・ 参加者の出発地自宅（地元）から活動の場所へのおおよその距離（km）
 - ・ 世話役（付き添い）となるのは誰ですか。また何名の成人が世話役を務めますか。
 - ・ 日程表 旅行社・バス会社発行の見積書に記載で可
 - ・ 保険の加入
-
- ・ 宿泊の場合の形式、また、誰が参加者のホストとなるか。
 - ・ ホストファミリーが手配される場合、各家庭に何名の参加者が滞在する予定か。
（同じ部屋に何名泊まるか、付き添いの大人は同室か別室か、等）

地区補助金申請の現状

10%

3月～4月の補助金受付期間に
おいて一回目の申請で
承認されたクラブの承認率



主な修正依頼事項

- ・ 日付や署名(会長・次年度会長) の記入漏れ
- ・ 具体的なプロジェクト内容が記載されていない
- ・ ロータリー会員の積極的な活動(資金援助以外)
- ・ プロジェクトの実施日が補助金着金前 (8月下旬予定)
- ・ 見積書の添付漏れ
- ・ 見積書のあて名がRC & RACでない
- ・ ロータリーレート(申請月、3月 & 4月) と異なる
為替レートが記載

申請するクラブの中には・・・。

書くだけ書いて不備があったら財団委員会が修正を求めるだろう！

プロジェクトの目的を明確に

5 W
1 H

Who	誰のために（受益者）
Why	なぜ（地域社会調査）
What	何をするのか（プロジェクトの内容）
When	いつ（9月～4月頃）
Where	どこで（実施地/場所）
How	どの様にして（ロータリアンの役割）

*** 申請書に書ききれない場合は別紙に記載**

今日のお話はすべて『財団補助金申請ハンドブック』に記載 申請前に必ず一読をお願い致します。

国際ロータリー第2660地区



CREATE HOPE
in the WORLD

2023-24年度

財団補助金申請ハンドブック

RI2660地区ロータリー財団委員会

地区要件



ロータリー財団 地区補助金 授与と受諾の条件

地区補助金は、地元や世界各地の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援する。これらの活動は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるよう支援するというロータリー財団の使命に沿うものである。地区補助金でどの活動を支援するかは、地区が決定する。

ロータリー財団は、内容をより明確にし、方針の変更を反映させるために、この授与と受諾の条件をいつでも修正することができる。2022年1月の変更には以下が含まれる：

- ロータリーの青少年保護方針に関する情報の追加（セクション1「受領資格のある活動」を参照）
- アルゼンチンとブラジルに支払われた補助金に関して、すべての経費の領収書を提出しなければならないことの明確化（セクション8「報告要件」を参照）
- 補助金資金から生じた利益はロータリー財団に送金しなければならないことの説明（セクション9「取り消された補助金」を参照）
- 補助金における利害の対立に関するロータリーの方針を明確化（セクション12「補助金に関する利害の対立に関する方針」を参照）

このほかの最新情報や資料（[グローバル補助金の授与と受諾の方針](#)を含む）は、rotary.org/ja/grantsを参照のこと。

1. 受領資格のある活動

地区補助金の受領資格がある活動：

- A. ロータリー財団の使命に沿っていること。
- B. 以下を含む活動であること：
 1. 地元または海外での奉仕プロジェクト、および関連する旅行
 2. 奨学金（教育のレベルは問わない）
 3. 職業研修チーム（特定分野について教える、または学ぶ専門職従事者のグループ）、および関連する旅行
 4. 奨学生と職業研修チームのオリエンテーション

申請書類は地区HP ローターリー財団委員会からDL



国際ロータリー第2660地区
Rotary International District 2660

お問い合わせ

ENGLISH



国際ロータリーについて

第2660地区について

ガバナーについて

スケジュール

ロータリー情報

地区委員会情報

地区内行事記録動画

地区研修委員会

規定・決議審議委員会

危機管理委員会

ロータリー財団委員会

米山奨学委員会

国際・社会奉仕委員会

職業奉仕委員会

クラブ奉仕・拡大増強委員会

青少年奉仕統括委員会

学友委員会

RYLA委員会

ロータリーと共に

“ちから”をつなごう

グローバル補助金



グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に沿った、持続可能で測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動に資金を提供します。

7重点分野



- 平和構築と紛争予防
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 地域社会の経済発展
- 環境

グローバル補助金の概要

要件

- * 海外における大規模で成果の継続性のある活動
- * 3万米ドル以上のプロジェクト
- * 7重点分野に関わる活動
- * ニーズを特定する（現地調査の実施）
- * ロータリーのある国や地域
- * クラブから直接財団に申請（但し DDFは地区に申請）

申請 スケジュール

随時（ただし、DDFは予算に到達するまで）

補助金額

DDFの80%が、WFから上乘せされる。

グローバル補助金の概要

実施国と援助国にあるクラブが協力して行うプロジェクトに対して授与されるもの。

実施国側提唱者：プロジェクトが実施される現地

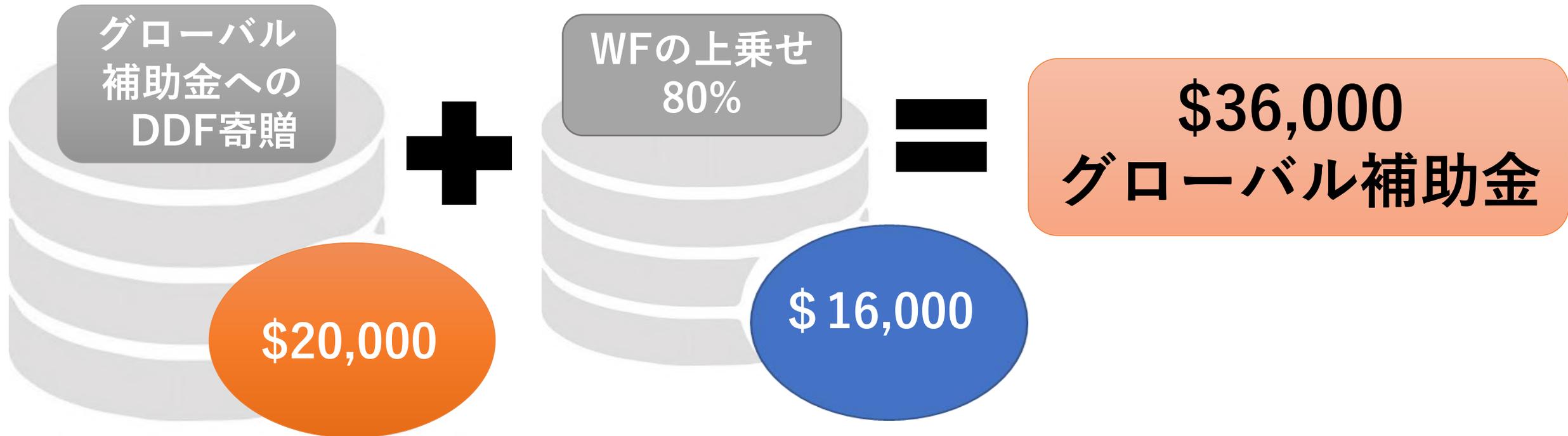
援助国側提唱者：プロジェクトの実施国外にあるクラブ／地区

双方の提唱者の責任は対等で共同して申請プロジェクトを実施する。

両方の提唱者が密に連絡を取り合うことが重要



グローバル補助金へのDDF寄贈に対する WFからの上乗せ額は80%



地区財団活動資金（DDF）申請必要書類

- 1.地区財団活動資金申請書
- 2.グローバル補助金のオンライン申請書のコピー
(要和訳)
- 3.経費を裏付ける書類（見積書）
- 4.研修計画書（要和訳）
- 5.協力団体のMOU（覚書）
- 6.グローバル補助金 地域社会調査の結果フォーム

プロジェクトの審査はTRF

My Rotary 情報リソースの活用を

情報&リソース

ロータリーにはさまざまなプログラムに加え、会員のつながりを広げ、クラブを強化するための数多くのリソースがあります。

ロータリークラブ・セントラル »

クラブの目標を設定し、達成への進捗を確認しましょう。詳細なレポートをご覧ください。

補助金センター »

ロータリー財団補助金の申請や管理を一カ所で行うことができます。

会員・財団に関するレポート »

会員、寄付、認証などに関するデータをレポートからご覧ください。

ブランドリソースセンター »

地域社会でのロータリーの推進に必要なすべてのリソース（ロゴ、写真、動画など）をご覧ください。

ラーニングセンター »

特定の役割や関心に沿って作られたオンラインのコースや資料をご利用ください。

ロータリーショーケース »

世界各地の成功したクラブプロジェクトを閲覧できます。

分野別 授与のガイドライン

My Rotary

重点分野のリソース

新設

- 重点分野の基本方針 (PDF)
- 「基本的教育と識字率向上」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「疾病予防と治療」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「地域社会の経済発展」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「母子の健康」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「平和構築と紛争予防」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「水と衛生」分野のグローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)
- 「環境」グローバル補助金 授与のガイドライン (PDF)

グローバル補助金 承認のポイント

「水と衛生」分野のグローバル補助金 授与のガイドライン

全53ページ

本資料は、「水と衛生」分野の活動を支援するために、ロータリー財団のグローバル補助金を申請する会員のための包括的ガイドラインです。ご覧になりたいセクションを以下のリンクから直接開くことができますが、補助金申請の前に本ガイドライン全文を読み、理解を深めることをお勧めします。

[「水と衛生」分野におけるロータリー財団の目標](#)

[「水と衛生」分野における地域社会調査の実施方法](#)

[「水と衛生」分野のプロジェクトを持続可能にする方法](#)

[グローバル補助金の受領資格がある活動とプロジェクトのタイプ](#)

- [水供給](#)
- [水処理または浄水](#)
- [水資源管理および流域管理](#)
- [廃水管理](#)
- [灌漑](#)
- [学校での水プロジェクト](#)
- [公衆衛生](#)
- [月経の衛生管理](#)
- [市場を基盤とする衛生](#)
- [固形廃棄物管理](#)

全文を読んで分野における
理解を深める

実施国側、援助国側クラブの役割を理解

各項目の必須記載事項
を確認

援助国側においても
通り一辺倒の記載事項では承認されない。

Host Sponsor 実施国側代表提唱クラブ

プロジェクト発案
綿密な地域社会調査実施
持続可能な研修計画と人材確保
プロジェクトの予算管理

International Sponsor 援助国側代表提唱クラブ

資金調達
必要に応じて現地視察
技術的支援
実施国外でも可能なプロジェクトの管理
実施国任せはNG

Both Sponsors 実施国・援助国両方の代表提唱クラブ

グローバル補助金の資格認定を受けている事
プロジェクトの“立案”と“構築”
互いに連絡を密にとり、プロジェクト委員会を設置
必要に応じて他団体、非政府組織、自治体、政府組織等と
パートナーシップを構築し、プロジェクト終了後も持続可能となること。

今日のお話はすべて『財団補助金申請ハンドブック』に記載 申請前に必ず一読をお願い致します。

日本語 (JA)



ロータリー財団 グローバル補助金 授与と受諾の 条件

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野（「平和構築と紛争予防」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「地域社会の経済発展」「環境」）において持続可能、測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動に資金を提供する。グローバル補助金は、人道的奉仕活動、大学院レベルの奨学金、職業研修チーム（専門職業に關係する研修を提供するチームや研修を受けるチームを海外に派遣）に活用できる。

ロータリー財団は、内容をより明確にし、方針の変更を反映させるために、この授与と受諾の条件をいつでも修正することができる。2022年1月の変更には以下が含まれる：

- ロータリーの青少年保護方針に関する情報の追加（セクション1「受領資格のある活動」を参照）
- 建設に関する制約が既存の建設物の増築にも適用されることの明確化（セクション2「認められない活動および支出」を参照）
- グローバル補助金へのローターアクトの参加に関する情報の追加（セクション3「申請要件」を参照）
- グローバル補助金のために現金を拠出できる者に関する明確化（セクション6「補助金の資金源」を参照）
- アルゼンチンとブラジルに支払われた補助金に関して、すべての経費について領収書を提出しなければならないことの明確化（セクション8「報告要件」を参照）
- 補助金資金から生じた利益はロータリー財団に送金しなければならないことの説明（セクション9「取り消された補助金」を参照）
- 小口融資（マイクロクレジット）に関するロータリーの方針に関する明確化（セクション10「小口融資（マイクロクレジット）」を参照）
- 補助金における利率の対立に関するロータリーの方針を明確化（セクション13「補助金に関する利率の対立に関する方針」を参照）

国際ロータリー第2660地区



CREATE HOPE
in the WORLD

2023-24年度

地区要件

財団補助金申請ハンドブック

FD2660地区ロータリー財団委員会

ローターアクトクラブ補助金 申請要件

- 地区補助金
- グローバル補助金



RACの財団補助金プログラム参加要件 (人道奉仕活動に対する補助金申請)

① 資格認定プロセスに参加する (ロータリークラブと同様)

【資格認定プロセス】

- ①補助金管理セミナー (当該年度の開催) に少なくとも
クラブ代表者1名の出席
- ②クラブの覚書 (MOU) の署名と提出

② 「財団補助金 授与と受諾の条件」 および 「RID2660 補助金ハンドブック」 の遵守 (地区ウェブサイトからダウンロード可)

RACの財団補助金プログラム参加要件 (人道奉仕活動に対する補助金申請)

③ ロータリー財団から下記の認証を受けていること

前年度にクラブ又は個人からの寄付の合計が100ドルに達した
ローターアクトクラブに贈られる

「**ローターアクト寄付達成証**」を受領していること。

RACのための地区補助金 配分・要件の変更

地区補助金配分額（2024年3月から申請可能）

活動の種類	プロジェクト総額	クラブ負担額	地区補助金
社会奉仕活動	20万円以上	地区補助金申請額の10%以上	18万円～30万円
人道的国際奉仕活動	20万円以上	地区補助金申請額の10%以上	18万円～40万円
海外における地域社会調査のための旅行費用	—		10万円～30万円

人道的国際奉仕活動

地区補助金の代表提唱クラブは、プロジェクトや活動の予算経費に補助金活動を推進するための活動（補助金活動に関連するボランティア活動やプロジェクト成果の検証など）のための海外渡航に関連する予算経費を申請書に含めることができる（海外渡航は活動1件あたり1回の往復渡航に限る）。この場合、補助金を使った渡航によるプロジェクト実施地訪問の成果を最終報告書に記載する必要がある。

RACのための地区補助金 配分・要件の変更

地域社会調査のための旅行費用

- 地区補助金の代表提唱クラブは人道的国際奉仕活動のための地域社会調査のみを目的とする海外渡航に関連する予算経費に充当する地区補助金を申請することができる。
- 地域社会調査のための経費を申請する場合、調査完了後に実施を計画しているプロジェクトの概要を申請書に添付しなければならない。
「ロータリー会員同士の打ち合わせのみ」を目的とした渡航には利用できません。
- 地域社会調査のための旅行費用を申請するクラブは当地区の申請要件「年度内 1 クラブ 1 申請」の方針に従い、同年度内に地域社会調査の結果に基づき取り組むプロジェクトや活動に地区補助金を別途申請することはできない。

- 地区補助金で賄うことができる旅費経費：
『ロータリー財団 地区補助金 授与と受諾の条件 5. 旅行方針』を参照のこと。
 1. エコノミークラスの航空券
 2. 空港までの往復交通費および補助金実施に関連する現地での交通費
 3. 予防接種とビザ費用、入国税・出国税
 4. 通常の妥当な荷物預け料金
 5. 旅行保険
- 申請クラブは補助金の資金を使って旅行する全受領者の緊急連絡先と旅程表を提出しなければならない。

グローバル補助金申請のための要件と地区財団活動資金（DDF）配分額

提唱者	<ul style="list-style-type: none"> • 実施国または援助国の代表提唱者のいずれかは、ロータリークラブまたは地区であること。 • 提唱RACは、過去ロータリークラブのグローバル補助金活動に協力した経験があること。 	財団要件
活動	人道的国際奉仕活動	
プロジェクト総額	30,000ドル以上	
DDF申請額	17,000ドル以下	地区要件
RAC拠出金 (代表提唱クラブ)	400ドル以上	

ローターアクトクラブ 【グローバル補助金 プロジェクト資金調達例】

提唱者		現金(\$)	DDF(\$)	追加金(\$)	WF(\$)
実施国側	〇〇RC	0	0	0	0
援助国側	△△RAC	400.00		20.00	0
	RID2660		17,000.00	0	13,600.00
小計		400.00	17,000.00		13,600.00
資金総額					31,000.00

* 追加金とは財団の要件である管理費5%を意味します。

今日のお話はすべて『財団補助金申請ハンドブック』に記載 申請前に必ず一読をお願い致します。

国際ロータリー第2660地区



CREATE HOPE
in the WORLD

地区要件

2023-24年度

財団補助金申請ハンドブック

RD2660地区ロータリー財団委員会



ロータリー財団 地区補助金 授与と受諾の条件

地区補助金は、地元や世界の各地域社会のニーズに取り組むため、公益的意義の大きい、具体的な活動を支援する。これらの活動は、ロータリー会員が、人びとの健康と生活を改善し、貧しい者を援助し、環境保護に取り組む、実現可能なことを通じて、教育、保健、平和を促進するより支援するといふロータリー会員の使命に資するものである。地区補助金での活動を支援する場合は、地区が決定する。

ロータリー財団は、内容をより明確にし、方向の変更を反映させるために、この授与と受諾の条件をいつでも修正することがある。2023年1月の変更には以下が変更される。

- ロータリーの青少年保護方針に関する情報（セクション1「保護活動のあり方」を参照）
- アンチマネージメントプログラムに文じられた補助金に関して、すべての役員の名義を提出しなければならないことの新規定（セクション5「報告書」を参照）
- 補助金委員会から文じた利益はロータリー財団に送金しなければならないことの新規定（セクション7「授与された補助金」を参照）
- 補助金における利益の社会に関するロータリーの方針を新規定（セクション12「補助金に関する利益の社会に関する方針」を参照）

このほかの最新情報やお問い合わせについては、rotary.org/ja/apply を参照のこと。

1. 受領資格のある活動

地区補助金の受領資格がある活動

1. ロータリー財団の使命に資していること。
2. 以下を含む活動であること：
 1. 社会または国レベルで非営利プロジェクト、および関連する旅行
 2. 奨学金（教育レベルは問わない）
 3. 職業研修チーム（特定分野について授与。または学業成績向上委員会グループ）、および関連する旅行
 4. 奨学金と職業研修チームのセラミックプロジェクト

大阪東RAC 2023-24地区補助金申請書

2023-24年度 RI2660 地区補助金申請書 (2023-23申請分) (District Grants : DG)

受付番号	No.DG2023-H	(委員会記載)
申請日	2023年 5月 16日	

プロジェクトの種類	社会奉仕
-----------	------

申請クラブ情報	
クラブ名	大阪東 ローターアクトクラブ
担当者名/役職	西岡 遥 (役職) 会長
連絡先	電話: 090-2107-3506 メール: higashi@2660rac.org

プロジェクト情報	
プロジェクト名	田島童園の子供たちとのイチゴ狩り交流会
プロジェクト概要	田島童園には様々な理由で親と暮らすことができない子供たちが保護されています。さらに施設で暮らす子供たちはコロナ禍で集団生活が制限された生活を送っていました。そんな子供たちをイチゴ狩りに招待し、RACメンバーと共に集団生活の楽しさを思い出してもらい、コロナ禍で傷ついた子供たちのメンタルヘルスの改善を図ります。
実施期間	(開始) 2024年 1月 1日 ~ (終了) 2024年 5月 31日
受益者と人数	田島童園 大人中学生15名(引率者含む) 小学生30名 計45名
会員の積極的な活動(資金援助以外)	1 プログラムの企画・運営 2 会場の準備・進行 3

利害の対立の回避と可能性の開示 (該当するものに✓を挿入ください) (補助金申請ハンドブック 11ページをご参照ください)	
利害の対立の回避	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金で購入する物品やサービスは、ロータリー会員の企業から調達しておらず、支援先もロータリー会員の運営・関与する団体や施設ではない
利害の対立の可能性の開示	<input type="checkbox"/> 補助金で購入する物品やサービスは、ロータリー会員の企業から調達する予定であるが、3件以上の相見積を取ったうえ調達を決めた。(全見積書添付要)
	<input type="checkbox"/> 補助金で購入する物品やサービスは、ロータリー会員の企業から調達するが、これら物品やサービスが他では調達できないからである
	<input type="checkbox"/> 支援先はロータリー会員の運営・関与する団体や施設であるが、このロータリー会員は補助金活動の恩恵を受けないと同時に当該プロジェクトに直接関与しない

プロジェクトの予算 (見積書のコピー添付要) (見積書は、クラブ宛に発行されたものが必要です。また外国語の見積書には翻訳を添付してください)		
支出項目	通貨	金額
児童・引率職員交通費(バス+高速料金)	円	80,600.
イチゴ畑 入園料	円	127,500.
不参加児童への土産代	円	5,000.
レクリエーション保険 @30×60名	円	1,800.
		.
合計		214,900. 0
申請月のレート⇒	ロータリーレート	US\$ 1 = 133.
(※レートは地区ウェブサイトで確認ください)	合計(米ドル)	US\$ 1,616

プロジェクトの資金調達 (代表提唱クラブには◎をつけてください)
(昨年度のクラブ平均年次基金寄付を予めご確認ください。一人当たりの寄付額が\$150以上のクラブは同額補助、\$100-149は90%、\$99以下は80%の配分です。補助金申請ハンドブック 16ページをご参照ください)

クラブ/地区/その他	通貨	金額
RI2660 地区補助金	円	194,900.
◎クラブ拠出金	円	20,000.
		.
		.
		.
		.
合計		214,900. 0
申請月のレート⇒	ロータリーレート	US\$ 1 = 133.
(※レートは地区ウェブサイトで確認ください)	合計(米ドル)	US\$ 1,616

クラブによる調達	
クラブによる調達	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金で購入する物品やサービスは、クラブ自身が調達し、協力団体や受益者に対する支払いを発生させない

クラブの承認			
(大阪東) ローターアクトクラブ			
2022-23 クラブ会長名	王前 雪子	署名	王前 雪子
2023-24 クラブ会長名	西岡 遥	署名	西岡 遥

地区の承認			
2023-24 ガバナリー	延原 健二	署名	日付
2023-24 財団委員長	村橋 義晃	署名	日付
2023-24 補助金小委員長	新堂 博	署名	日付

大阪東RAC 2022-23グローバル補助金申請書

2022-23年度 RID2660 地区財団活動資金申請書 (RAC)
(District Designated Fund : DDF)

申請日 2023年3月16日

プロジェクトの種類 人道的国際奉仕 グローバル申請書 No. GG234 6883

7 重点分野 平和構築と紛争予防 母子の健康 疾病予防と治療 環境
 基本的教育と識字率向上 水と衛生 地域社会の経済発展

申請者情報

クラブ名 大阪東 ローターアクトクラブ
担当者名/役職 王前 雪子 (役員) 22-23年度 会長
連絡先 電話: 090-9717-6656 メール: y-oumae@keytrading.co.jp (勤務先)
070-2280-4356 (勤務先) 2660higashi@gmail.com (クラブ)

プロジェクト情報

プロジェクト名 モンゴル図書館プロジェクト
プロジェクト実施地 モンゴル ウランバートル
実施国の代表提唱者 (地区)3450 (クラブ) Khuree, Ulaanbaatar RC

地域社会のニーズ (何に困っているか) モンゴル遊牧民が生活向上のため 首都ウランバートルに流入。遊牧民の急増の為、教育施設(小・中学校や教科書など)が不足している。十分な教育環境がないため、基礎学力が低下している。

プロジェクト概要 (ニーズをいかに満たすのか) 【すべての人に基本的教育を提供する地域社会の能力強化支援】最低限の教育環境を整った小規模図書館を設けて急増する子供たちに教育の機会を提供する。また、モンゴル省庁と連携し、教員を対象とした授業法の研修を実施する。

ローターアクターの役割 (貴クラブ会員は何をするのか...資金調達以外の活動) プロジェクト提唱クラブ(フレ・ウランバートル RC、モンゴル)、大阪東 RC と連携して教育向上、設備の充実をサポート。オンラインによる事前視察及びミーティング。第 2660 地区 RAC と連携した国内外でのアドボカシー活動(参加クラブ: 茨木 RAC、関西大学 RAC、大阪中央 RAC、大阪北 RAC、大阪エベレスト RAC、大阪淀川 RAC、大阪西 RAC、新大阪 RAC、東大阪 RAC、枚方 RAC、守口 RAC、大阪難波 RAC、大阪 RAC、大阪城南 RAC、大阪天満橋 RAC、大阪帝塚山 RAC、吹田 RAC、大阪御堂筋本町 RAC)

実施期間 (開始) 2023年3月15日 ~ (終了) 2024年6月15日

成果の持続 (研修・地元の財源) 施設維持費・教科書費は国家予算で継続。図書館の日々の管理運営は司書が実施。学力評価、教員への研修は教育省により継続実施。

成果の測定 (何を測定するのか) 恩恵を受けた学齢期の子どもの数
対象校(第79校、第155校)のモンゴル語・数学の成績(統一テストの平均点)

プロジェクトの予算	
支出項目	金額 (US\$)
図書館 内装工事	10,300
図書館備品購入 (テーブル、チェア、本棚など)	10,300
教科書・図書	12,200
合計 (US\$)	32,800

プロジェクトの予算調達 (両国の代表提唱クラブには◎をつけて下さい)			
クラブ/地区/その他	現金(US\$)	DDF(US\$)	グローバル補助金(US\$)
◎Khuree, Ulaanbaatar RC	1600		
Khuree, Mongolia (Rotaract Club)	50		
Tsetsee Gung, Mongolia (Rotaract Club)	50		
Nairamdal, Mongolia (Rotaract Club)	50		
Youth Avenue, Mongolia (Rotaract Club)	50		
援助国 RID2660 DDF		17,000	13,600
◎大阪東 RAC	400		
合計 (US\$)	2200	17,000	13,600
総合計 (US\$)			32,800

* 代表提唱 RAC の拠出金は、最新版の「RAC のためのローター財団補助金申請要件」を参照して下さい。
* 援助国は拠出金額(現金+DDFの合計)のうち、少なくとも15%以上を拠出しなければなりません。

添付書類

- グローバル補助金のオンライン申請書のコピー (和訳要)
 - 経費を裏付ける書類 (見積書)
 - 研修計画書
 - 協力団体の MOU
 - グローバル補助金 地域社会調査の結果フォーム
 - 提唱 RAC は、過去にロータークラブのグローバル補助金活動に協力した経験があることが必要です。RAC が過去に参加した GG プロジェクトの申請番号、申請年度、実施時期、実施国の RC 等、ローターアクトクラブが当該プロジェクトに参加して、協力した内容が確認できる書面を添付して下さい。
- ※必要添付書類のフォーマットは、RI ウェブサイト「ローター財団「グローバル補助金」のリソース&参考資料をご確認ください。
<https://my.rotary.org/ja/take-action/apply-grants/global-grants>

地区/クラブの承認

(大阪東) ローターアクトクラブ			
2022-23年度クラブ会長名	王前 雪子	署名	王前 雪子
2023-24年度クラブ会長名	西岡 通	署名	

地区の承認

ガバナー	宮里 唯子	署名	日付
財団委員長	村橋 義晃	署名	日付
補助金小委員長	新堂 博	署名	日付

大阪東RAC 世界初RACによるGG承認

財団室NEWS 2023年 11月号 7ページに掲載



RI日本事務局
財団室
NEWS

2023年11月号
ロータリー財団月間
発行日 10月30日



世界に希望を生み出そう

ロータリー財団月間にちなんで

ロータリー財団管理委員 三木明

1917年、当時のロータリー会長アーチ・クランプの「世界でよいことをしよう」との合言葉のもと、26ドル50セントの寄付に始まったロータリー財団は、多くの人々の人生を変える財団へと発展しました。

ロータリーの最大の目標であるポリオ根絶がもう目の前にやってきました。野生型ポリオウイルスによる発症は、減少しています。加えて、効果が高い新型終口ポリオワクチン2型(nOPV2)の投与が始まっています。発症は、アフガニスタン、パキスタンの限られた地域になってきました。ポリオ根絶まで、もう少しです。



My ROTARY リレート
[寄付送金明細書](#)
[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界史上5ヶ国
2023年10月23日現在

アメリカ	\$ 22,853,692
韓国	\$ 7,873,897
インド	\$ 4,445,750
日本	\$ 4,400,031
台湾	\$ 2,599,746

2023-24年度
目標(世界)
年次基金:1億5,000万ドル

目標(日本)

- 年次基金:一人当たり150ドル
- 年次基金寄付ゼロラプゼロ達成 EREY(年次基金への寄付)の推進
- ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区30名目標)
- ポリオプラス:一人当たり30ドル
- 恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- 大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ロータリー平和センター、重点分野へのDDF寄贈
- 世界ポリオデー(WPD)の推進
- 補助金の活用促進
- ロータリー平和フェロシップの推進

日本の状況

冠名基金数 258
AKS会員数 64
PHS会員数 1396

財団室NEWS11月号

【野生型ポリオウイルスによる症例数】
[掲載サイト: GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2023年 1月1日～ 10月24日	2022	2021	2020
常在国	パキスタン	4	20	1	84
	アフガニスタン	6	2	4	56
非常国	モザンビーク	0	8	0	0
	マラウイ	0	0	1	0
世界合計		10	30	6	140

補助金

【世界初！ロータリーアクトクラブ提唱によるグローバル補助金が承認】

寄稿者:宮里唯子さん(茨木西ロータリークラブ会員、第2660地区直前ガバナー、RI&TRF 合同 DEI 諮問委員会委員)

大阪東ロータリーアクトクラブが提唱するモンゴルでのグローバル補助金プロジェクト

この度、第2660地区(大阪北部)の大阪東ロータリーアクトクラブが2022年11月に申請したグローバル補助金(GG)が2023年8月に承認され、ロータリーアクトクラブによるGGとしては世界初の承認となりました。これは、ロータリーアクトクラブはもとより当地区にとって快挙であり、大きな喜びでした。

このプロジェクトは、「基本的教育と識字率向上」分野の活動で、モンゴルの首都ウランバートルにある公立校2校に図書室の整備と図書寄贈を通して約3,000名の子供たちへの教育支援を行うことが目的です。近年、香客などの影響で従来の放牧で生計が立てられなくなりウランバートルに流入した人びとが、激増する首都の人口約半数を占め、ゲル地区で生活しています。ゲル地区にある学校では、人口増に追いつかず、ほとんどの学校が2部制をとっており、教材も不足しています。当然ながら、学力も都市圏の平均値を大きく下回るという調査結果が出ています。

多大な努力を経てようやく承認へ

このGGを申請した当初、地域調査(統計や数値の根拠)が不十分だったことや、当該分野の成果の継続性や測定の理解不足により、財団からの通知は「非承認」でした。これには、ロータリーアクトクラブにアドバイスをしてくれた私自身も驚きました。まったく同じ活動と言ってよい地区内ロータリークラブ提唱のGGが過去に2件承認されており、今回の申請書にたとえ不足があってもまずは財団から追加情報を求められ、これを補足することで承認が得られるとふんでいたのです。記事の続きは[こちら](#)

<補助金>
[ロータリーの補助金](#)
授与と受諾の条件

- 地区補助金用
- グローバル補助金用

[補助金による旅行](#)
[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)
[グローバル補助金ガイド](#)
[地域社会調査の結果フォーム](#)
[地域調査の方法](#)
[協力団体の覚書\(MOU\)](#)
[ロータリーアクトクラブによるロータリー補助金の利用 よくある質問](#)

<重点分野>
[重点分野の基本方針](#)
[重点分野ガイド](#)
[重点分野別ガイドライン](#)

- 基本的教育と識字率向上
- 疾病予防と治療
- 地域社会の経済発展
- 母子の健康
- 平和構築と紛争予防
- 水と衛生
- 環境

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>
[ロータリージョーケース](#)
[プロジェクトフェア](#)
[補助金担当職員一覧](#)
[重点分野の担当職員](#)
[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>
[補助金センター](#)
[補助金センターのご利用ガイド](#)
[補助金センターのご利用ガイド\(奨学生\)](#)
[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)
[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)
[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>
[奨学金の提供](#)
[ロータリー平和フェロシップ](#)
[ロータリーの学友](#)
[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<補助金の参加資格認定>
[参加資格の認定](#)
[地区の覚書\(MOU\)](#)
[地区の参加資格認定 FAQ](#)
[地区資金管理計画ガイド](#)
[クラブの覚書\(MOU\)](#)

大阪東RAC 世界初RACによるGG承認

財団室NEWS
2023年 10月号 7ページ

宮里唯子パストガバナーが
執筆されています！

財団室NEWS10月号

補助金

【世界初のRAC提唱グローバル補助金活動】

第 2660 地区直前ガバナー/RI&TRF 合同 DEI 諮問委員会委員 宮里 唯子

当地区(第 2660 地区)の大阪東ローターアクトクラブが申請してありましたグローバル補助金が漸く財団本部から承認されました。大変苦勞致しましたが、ローターアクトクラブ(RAC)提唱のグローバル補助金(GG)申請承認は世界初とのことですので、概略をご報告させていただきます。プロジェクト概要は下記の通りです。

- プロジェクト概要:モンゴルの公立校における図書室の設置と図書寄贈
- 重点分野:基本的教育と識字率向上
- 提唱者:Khuree ロータークラブ(第 3450 地区) および 大阪東ローターアクトクラブ(第 2660 地区)
- プロジェクト予算:US\$ 32,800

承認のための準備について、4つの側面から当地区とクラブレベルの対応をご説明致します。

1. 地区の役割

- RAC の補助金申請にかかる地区要件を決定し周知する(DDF の配分額や財団寄付要件他)
- 参加資格認定プロセス(補助金管理セミナーと覚書)に RAC の積極的な参加を推進する
- 申請後に否認されたり追加情報が求められた場合に、提唱 RAC に適切な指導やアドバイス、また必要に応じて財団本部のコーディネーターとコミュニケーションをはかる

2. ロータークラブ(提唱クラブ)の役割

(提唱クラブには限りませんが)ロータークラブのグローバル補助金活動に RAC の参加を依頼する。(RAC の GG 申請には、ロータークラブの GG 活動に参加した経験が必要とされています)

3. RAC の役割

申請後も財団本部から要請される追加情報の内容を理解し、適宜実施国提唱者の対応に関心をはらう。(RAC だけではなく、申請書を提出した後は無関心、実施国提唱者任せのクラブが多々見られます。承認まですべてのやり取りに関心をもち続けることが、より効果的なプロジェクトを構築するプロセスと GG の重点分野基本方針の理解と将来の申請につながります)

4. 「基本的教育と識字率向上」分野(特に図書館事業)におけるクライテリア(承認基準)

図書室の整備や図書の寄贈についても、成果の継続性のための根拠と活動が求められます。図書室と本があれば、子供たちはずっと利用できるのだから継続性だというのは間違いです。ローターが求める成果の継続性は、教師と学生が図書室と図書を活用し、教師の指導技術が高まり、その結果学生の成績が向上したり進学率が高くなることで担保されます。今回は図書室を利用する学生の成績を評価し、モンゴル語と算数の力が弱いことが地域調査で判明しました。よって、寄贈図書はこの二つの科目の学習効果が見込まれる図書を選択、教育省派遣講師がこれら図書を利用して教師の指導力向上のための研修を実施します。プロジェクトの成果は、今後の学生のテスト結果など成績で測定されます。教師の指導技術が向上すれば、将来入学してくる学生に必然的に高いレベルの教育を実施することができます。これが「継続性」です。また、図書館や図書室のプロジェクトにおいては、司書の存在が絶対要件です。適正な資格をもつ司書がいなかった場合は、教員などを任命し、図書館組織(分類システムなど)、本の貸し出しシステム、本の返却確認、必要に応じた本の修理と交換の方法を含め研修計画が必須になります。

最後に、僥倖ながらこれからグローバル補助金活動への挑戦を予定されている皆様へのアドバイスをさせて頂くとすると、オンライン申請書の作成に取り組む前に、先ずは各重点分野のグローバル補助金授与のガイドライン(内容が進化しています)をしっかりと読みこむこと、次に「グローバル補助金申請のテンプレート」を作成し、財団本部のコーディネーターに要件を満たしているのか、何が必要なのかなどアドバイスを受けることをお勧め致します。コーディネーターとのやり取りと追加情報を充足させることで自ずと良いプロジェクトになって行きます。

日本のローターにおける会員増強と活性化は喫緊の課題ですが、このために私達に期待される取り組みが DEI 推進でありローターアクターの活躍です。Diversity を代表する RAC が財団寄付をしていないという理由で DDF や地区補助金の配分に消極的な地区があると聞いていますが、Equity を実現するならば、彼らの経済や活動レベルに合わせた寄付目標を設定すべきであり、Inclusive な地区とクラブと言われるためには、RAC の積極的な補助金モデルへの参加を促し、協働して活動し、成功の暁には共に讃え合う、そんな日本のローター文化が期待されていると思います。

国際ロータリーについて

第2660地区について

ガバナーについて

スケジュール

ロータリー情報

地区委員会情報

地区内行事記録動画

地区研修委員会

規定・決議審議委員会

心臓移植委員会

ロータリー財団委員会

米山栄子委員会

国際・社会奉仕委員会

職業奉仕委員会

クラブ奉仕・拡大増強委員会

青少年奉仕統括委員会

学友委員会

RYLA委員会

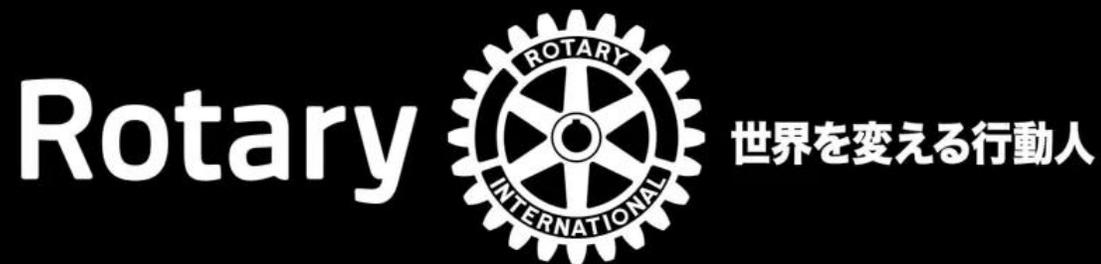
インターアクト委員会

ローターアクト委員会

青少年交換委員会

公共イメージ向上委員会

大阪・関西万博関連事業実行委員会



 財団補助金管理オンラインセミナー 配布資料(PDF)

 ロータリー財団委員会-補助金小委員会(Power Point)

 ロータリー財団委員会-ポリオプラス小委員会(Power Point)

 ロータリー財団委員会-資金推進小委員会(Power Point)

※記録動画は「地区内行事記録動画」でご覧ください。

財団室NEWS

財団補助金を申請・報告する

地区財団委員会の発表資料

ロータリーの財団月間

財団寄付

ポリオ根絶

創立以来100年間、財団は教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額30億ドルの資金を提供してきました。

寄付の90%以上が、奉仕プロジェクトに直接生かされます。財団は透明性を重視し、責任ある資金管理を行っています。

2022年3月 号外：ウクライナでの人道的危機への対応について(PDF)



最新号（2024年4月号）

 [詳細はこちら\(PDF\)](#)

バックナンバー(PDF) ※クリックで開きます

 2024年03月号

 2024年02月号

 2024年01月号

 2023年12月号

 2023年11月号

 2023年10月号

 2023年09月号

 2023年08月号

 2023年07月号

発行元：RI事務局財団室

ロータリー財団 グローバル補助金 授与と受諾の条件

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野（「平和構築と紛争予防」「疾病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「地域社会の経済発展」「環境」）において持続可能、測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動に資金を提供する。グローバル補助金は、人道的奉仕活動、大学院レベルの奨学金、職業研修チーム（専門職業に関係する研修を提供するチームや研修を受けるチームを海外に派遣）に活用できる。

ロータリー財団は、内容をより明確にし、方針の変更を反映させるために、この授与と受諾の条件をいつでも修正することができる。2022年1月の変更には以下が含まれる：

- ロータリーの青少年保護方針に関する情報の追加（セクション1「受領資格のある活動」を参照）
- 建設に関する制約が既存の建設物の増築にも適用されることの明確化（セクション2「認められない活動および支出」を参照）
- グローバル補助金へのローターアクトの参加に関する情報の追加（セクション3「申請要件」を参照）
- グローバル補助金のために現金を拠出できる者に関する明確化（セクション6「補助金の資金源」を参照）
- アルゼンチンとブラジルに支払われた補助金に関して、すべての経費について領収書を提出しなければならないことの明確化（セクション8「報告要件」を参照）
- 補助金資金から生じた利益はロータリー財団に送金しなければならないことの説明（セクション9「取り消された補助金」を参照）
- 小口融資（マイクロクレジット）に関するロータリーの方針に関する明確化（セクション10「小口融資（マイクロクレジット）」を参照）
- 補助金における利害の対立に関するロータリーの方針を明確化（セクション13「補助金に関する利害の対立に関する方針」を参照）

ロータリー財団 地区補助金 授与と受諾の条件

地区補助金は、地元や世界各地の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援する。これらの活動は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組む、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるよう支援するというロータリー財団の使命に沿うものである。地区補助金でどの活動を支援するかは、地区が決定する。

ロータリー財団は、内容をより明確にし、方針の変更を反映させるために、この授与と受諾の条件をいつでも修正することができる。2022年1月の変更には以下が含まれる：

- ロータリーの青少年保護方針に関する情報の追加（セクション1「受領資格のある活動」を参照）
- アルゼンチンとブラジルに支払われた補助金に関して、すべての経費の領収書を提出しなければならないことの明確化（セクション8「報告要件」を参照）
- 補助金資金から生じた利益はロータリー財団に送金しなければならないことの説明（セクション9「取り消された補助金」を参照）
- 補助金における利害の対立に関するロータリーの方針を明確化（セクション12「補助金に関する利害の対立に関する方針」を参照）

このほかの最新情報や資料（[グローバル補助金の授与と受諾の方針](#)を含む）は、rotary.org/ja/grantsを参照のこと。

1. 受領資格のある活動

地区補助金の受領資格がある活動：

- A. ロータリー財団の使命に沿っていること。
- B. 以下を含む活動であること：
 1. 地元または海外での奉仕プロジェクト、および関連する旅行
 2. 奨学金（教育のレベルは問わない）
 3. 職業研修チーム（特定分野について教える、または学ぶ専門職従事者のグループ）、および関連する旅行
 4. 奨学生と職業研修チームのオリエンテーション

国際ロータリー第2660地区



CREATE HOPE
in the **WORLD**

2023-24 年度

財団補助金申請ハンドブック

RID2660 地区ロータリー財団委員会

地区要件

The
Rotary
Foundation



ご清聴いただきありがとうございました